

様式第22号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市東大戸446-1
協議会名	大井まちづくり協議会
協議会長名	会長 守屋 博正

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 49 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 交付金決算額 233,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	交付金決算額	
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③
233,000	233,000	0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	1
活動名	大井草刈り支援事業
前年からの繰越金	なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	増加傾向にある耕作放棄地及び遊休農地を地元住民有志により農地を再生し、地域における様々な問題発生に対応する。
【効果】	荒廃した農地はそのままでは、利用困難。病害虫の繁殖、鳥獣害の拡大、廃棄物の不法投棄等に対応できる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

大井南地区を除く大井地区の農地・農道周辺

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 15 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 5 人（イ）
 ○団体： （団体名） 大井草刈り支援隊 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

農地等を自力で草刈り等のできない所有者の要望により、除草作業を行う。

6 決算額

136,053 円（うち交付金分 85,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	自力で草刈り等のできない住民（高齢者）には、非常に感謝された。
【課題】	作業時期が夏の暑い時期に集中するため、隊員の確保に苦勞した。農用地以外にも、依頼を受けた。

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	1
活動名	大井草刈り支援事業

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 85,000	85,000	0	当該年度分
その他収入	122,000	73,000	49,000	
土地所有者負担金	80,000	73,000	7,000	1反当り5,000円の利用料金
自主財源	42,000	0	42,000	
			0	
計	207,000	158,000	49,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	100,000	57,000	43,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費	0	0	0	〃
需用費	82,000	32,106	49,894	〃
役務費	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	25,000	25,000	0	〃
備品購入費	0	0	0	〃
0	0	0	0	〃
0	0	0	0	〃
地区繰越金	0	43,894	△ 43,894	次年度自主財源へ
			0	
計	207,000	158,000	49,000	決算額のうち市交付金分 ② 85,000

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 大井草刈り支援事業

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	5	10	隊員2名	4月30日作業	2,000	2,000
2		5	12	隊員3名	5月10日作業	3,000	5,000
3		5	18	隊員2名	5月15日作業	2,000	7,000
4		5	18	隊員3名	〃	3,000	10,000
5		7	5	隊員2名	7月3日作業	4,000	14,000
6			21	隊員3名	7月14日作業	3,000	17,000
7			19	隊員3名	7月16日作業	3,000	20,000
8			19	〃	〃	3,000	23,000
9			19	〃	〃	3,000	26,000
10		9	28	隊員3名	9月28日作業	3,000	29,000
11		11	10	隊員2名	11月4日作業	4,000	33,000
12			10	〃	〃	3,000	36,000
13			10	〃	11月5日作業	2,000	38,000
14			12	隊員1名	11月12日作業	3,000	41,000
15			17	〃	11月17日作業	2,000	43,000
16			29	隊員2名	11月26日作業	2,000	45,000
17			29	隊員3名	〃	3,000	48,000
18			29	〃	11月27日作業	2,000	50,000
19		12	20	〃	12月17日作業	3,000	53,000
20		8	4	〃	7月29日作業	4,000	57,000
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						57,000	

出 納 簿

交付金区分	活動交付金
活動名	大井草刈り支援事業
費目	使用料及び賃借料
No.	1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	5	10	車・草刈り機賃借料	4月30日作業用	2,000	2,000
2			18	〃	5月15日作業用	2,000	4,000
3			18	〃	〃	2,000	6,000
4		7	5	〃	7月3日作業	3,000	9,000
5			19	〃	7月16日作業	2,000	11,000
6			19	〃	〃	2,000	13,000
7		11	10	〃	11月4日作業	2,000	15,000
8			10	〃	〃	2,000	17,000
9			10	〃	11月5日作業	2,000	19,000
10		11	29	〃	11月26日作業	2,000	21,000
11			29	〃	〃	2,000	23,000
12		8	4	〃	7月29日作業	2,000	25,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						25,000	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	大井まちづくり協議会
活動名	大井草刈り支援事業

活動目的	増加傾向にある耕作放棄地及び遊休農地を地元住民有志により農地を再生し、地域における様々な問題発生に対応する。
実施内容	農地等を自力で草刈り等のできない所有者の要望により、除草作業を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
自力で草刈り等のできない住民(高齢者)には、非常に感謝された。	作業時期が夏の暑い時期に集中するため、隊員の確保に苦労した。 農用地以外にも、依頼を受けた。

今後の活動の方向性・改善策

自力で草刈り等のできない住民(高齢者)には、非常に感謝された。

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい運動支援事業
前年からの繰越金	なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地区内の花壇を花いっぱいにして、地域に潤いを与える。 ドライバーに潤いをあたえ、安全運転に寄与している。 耕作放棄地の解消につなげる。
【効果】	花いっぱい運動として、花の苗・種や肥料を購入して、地域に潤いを与える。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

大井南を除く大井地区内の花壇及び耕作放棄地（大井地区内住民所有）にひまわり・コスモスの植栽する。

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 100 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）
 ○団体： （団体名） 大井女性会 ， （団体名） 大井公民館
 （団体名） 四つ葉町内会 ， （団体名） おおど農事組合法人

5 実施内容

大井南を除く大井地区内の花壇に大井女性会・大井公民館（東大戸）・四つ葉町内会の方々により、春・秋季年2回に花の苗を植生し管理する。
 また、地区内の耕作放棄地（地元住民所有）にひまわり・コスモスを地区内の農業法人の方々と播種し管理する。

6 決算額

167,596 円（うち交付金分 148,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	花いっぱい運動として、花の苗・肥料を購入し寄与して、地域に潤いを与えられた。
【課題】	耕作放棄地解消のためひまわりを播種したが、雑草が多く生育悪く、ひまわりの種が採取できなかった。

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい運動支援事業

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 148,000	148,000	0	当該年度分
その他収入	11,000	19,596	△ 8,596	
参加者負担金	11,000	11,000	0	大井公民館負担金
自主財源	0	8,596	△ 8,596	計画当時より値上げ分を活動交付金より入金
			0	
計	159,000	167,596	△ 8,596	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	0	0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費	0	0	0	〃
需用費	147,000	155,596	△ 8,596	〃
役務費	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	12,000	12,000	0	〃
備品購入費	0	0	0	〃
0	0	0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	159,000	167,596	△ 8,596	決算額のうち市交付金分 ② <u>148,000</u>

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱい運動支援事業

費目 需用費 消耗品費

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	5	13	ヴィレッジ興産	花の苗	60,500	60,500
2			12	JA晴れの国岡山	花の肥料	448	60,948
3			30	タキイ種苗	花の種	5,890	66,838
4		8	29	〃	〃	18,350	85,188
5		12	8	JA晴れの国岡山	花の肥料	448	85,636
6			13	ヴィレッジ興産	花の苗 (事業計画当時より値上げ)	69,960	155,596
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						155,596	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花いっぱい運動支援事業

費目 使用料及び賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	8	10	貸出者	トラクターレンタル料	6,000	6,000
2		8	10	〃	草刈りレンタル料	6,000	12,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						12,000	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	大井まちづくり協議会
活動名	花いっぱい運動支援事業

活動目的	地区内の花壇を花いっぱいにして、地域に潤いを与える。 ドライバーに潤いをあたえ、安全運転に寄与している。 耕作放棄地の解消につなげる。
実施内容	大井南を除く大井地区内の花壇に大井女性会・大井公民館（東大戸）・四つ葉町内会の方々により、春・秋季年2回に花の苗を植生し管理する。 また、地区内の耕作放棄地（地元住民所有）にひまわり・コスモスを地区内の農業法人の方々と播種し管理する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 花いっぱい運動として、花の苗・肥料を購入し寄与して、地域に潤いを与えられた。	現状と課題 耕作放棄地解消のためひまわりを播種したが、雑草が多く生育悪く、ひまわりの種が採取できなかった。
--	---

今後の活動の方向性・改善策 花いっぱい運動として、花の苗・肥料を購入し寄与して、地域に潤いを与えられた。 花の苗の高騰により、赤字が出た。
--